

明星

亀山市立白川小学校だより
第58号
平成27年12月10日(文責 浅熊)

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

教室より

「1/100の位(くらい)は小数第2位(い)と同じ」

4年生の算数の授業では、小数の勉強をしていました。「100分の1。」と答える子どもたち。そこで、先生が「それだけ？」と声をかけます。そうすると「そうか、100分の1の位です。」と胸を張って言い直す子どもたち。

ほんのささいなことですが、言葉の最後まできちんと発表することの大切さも心がけて声かけをしています。

「え～っと、え～っと。」「え～っと、なんて位はないよ。」先生の言葉に教室に温かい笑いが広がります。難しい算数だけど、みんなのやる気がつたわってきました。

2年生教室では、先生が国語のお話の読み聞かせ。「3まいのおふだ」というお話を読み終えた後、「豆にばけた山姥(やまんば)は、お坊さんにたべられたあと、どうしたのかな？」という一人の子のつぶやきに、「そうか、自分たちで続きのお話を書けそうだね。」と先生の一言で、さらに想像が広がります。

1年生教室では、おてだまやあやとり、コマにけん玉と昔遊びの道具がいっぱい。自分たちで器用にコマにひもをかけながら(?)回していました。「今度は、おじいちゃんやおばあちゃんに教えてもらおうか？」の先生の言葉に、うれしそうにうなずく子どもたちでした。

様々な教材を利用し、これからも学習を深めていきたいと思っています。お家でも「今日は、どんなことしてきたの？」と聞いてみてください。楽しいお話やがんばっている様子が聞けると思います。そして、そんながんばりを、いっぱいほめてあげてください。

???



あれれ・・・？

ある日のトイレのスリッパの様子です。

せっかくきれいに並べられるようにと、おき場所まで書いてもらってあるのに・・・

ほかにも、突然、職員室の扉が開いたかと思うと

「あれ、おらん。」バシャン！

えっ？ 先生を呼びにきたのかな？

みんなが少し気をつけるだけで、もっと気持ちよく過ごせるようになるのでは・・・「親しき仲にも礼儀あり」という言葉もあります。

ほんの少しの心遣いや思いやり・・・やっぱり大切だよ。

表彰・・・ぞくぞく！！

「明るい家庭づくり」作文 入選 広森かいりさん(6年)
広森 きらさん(6年)
佳作 広森あいゆさん(6年)



表彰式ではるとさん

「社会を明るくする運動」作文コンテスト

亀山市教育委員会教育長賞 鳥居はるとさん(5年)
亀山市保護司会会長賞 日高 ゆいさん(5年)
入選 小川あやかさん(5年)

「環境保全推進ポスター」 入選 広森 きらさん(6年)
垣内えいきちさん(6年)
増田やまとさん(6年)
飯沼ゆうがさん(6年)

「明るい選挙啓発ポスター」入選 広森かいりさん(6年)
<かいりさんの作品は、県審査へ進みました>